

令和7年度 常任委員会活動 上半期振り返りシート

委員会名：防災県土整備企業常任委員会

○委員会審議の活性化の視点

- ・委員有志で勉強会を実施するなど、委員間で課題の共有ができており、委員会審議の活性化に繋がっている。
- ・建設産業について、現場の声を聞きながら、活発な議論ができる。

○年間活動計画について

・重点調査項目

・県内外調査

- ・重点調査項目を中心に、時期にかなった調査ができ、委員会での議論に活かすことができている。今後も勉強した内容をしっかりと委員会での議論や県政に反映していきたい。
- ・県内調査では、南海トラフ地震対策に関連して、大紀町の防災対策の取組や、現道が津波の浸水想定区域となっている一般国道422号の北牟婁郡紀北町島原地内の区間において進められている（仮称）下地トンネル工事について調査し、切迫感のある調査ができた。
- ・県外調査では、福岡県の株式会社クボタ九州支社において、水道管路の更新計画策定支援やA I技術を活用した水道管路老朽度診断といった、最先端の研究を調査することができ、良かった。

○その他